

20代も後半で、マンガ家を再び目指すのはどーかと思った。

人生遠回りして今さらって感じすよね！

なんて、バイト先の社員のおっさんに相談しちゃうくらいには落ち込んでいた

私って幼い頃から何もかも中途半端。

よって自分には何も残らず

だからせめてもう一度マンガを……とすがつてみた。

愛 恋

夢

羽もいませ

そんな時、このおっさんが発つした

話創るんだからアンタの経験はどっかで活かされるどっこもムダは無いでシヨ。

こんなひと言に

あざーす!!!

アし? イケメンに見える??

がばあ

私の見る景色を活かせると思つたら「マンガすげー!!」って心から思った。

これはもう描くしかないって事だ!! 描け私!!!